



# ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008  
木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008  
レインボー 佐倉市青菅1051 043-463-1128

sakurasenjuen@deluxe.ocn.ne.jp  
kinomiya@green.ocn.ne.jp  
s-rainbow@smile.ocn.ne.jp

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	2
平成15年度事業計画	2
作業班一日外出	2
千手園日記	3
木の宮学園	4
平成15年度事業計画	4
木の宮日記	5
新任職員紹介	6
アプローチ	7
支援費(利用契約)制度(その3)	7
情報フラッシュ	8



優良事業所表彰授賞式

## 散歩道

平成15年5月23日、佐倉市八街市酒々井町消防組合「佐倉防火安全協会」総会の席で昭和62年6月「さくら千手園」が開所以来今まで理事長始め全職員が施設の安全について真摯に受け止め、昼夜を問わず施設の防災管理に努めて来た。今回図らずも優良事業所と言う事で多くの事業所から「さくら千手園」が選考され、総会の席で栄えある受賞を頂き、防火安全協会等関係機関の暖かいご指導・ご協力のお陰と感謝致して居ります。特に佐倉市八街市酒々井町消防組合「志津消防署」佐倉市消防第2分団・佐倉防災備の消防設備器具の保守管理・その他の関係者のお陰と重ねて感謝致します。今後施設の安全については、これまで以上に高齢者が増加し日常生活にも十分なる配慮が必要であります。突発的に起こる自然災害の予防はある程度知識があれば一時的に対応ができるが、予防知識が無ければ打っ手はなく利用者の「貴い命」を救う事は出来ず日頃から非常時を想定して勤務して貰いたい。最近国の内外で大きな地震が発生している現状で何時起こるか分からない目に見えない災害と立ち向かい利用者の支援を行う職員は防火意識を旺盛にして災害弱者を守ろうではありませんか。



# 千手園日記

## メインは 太秦映画村

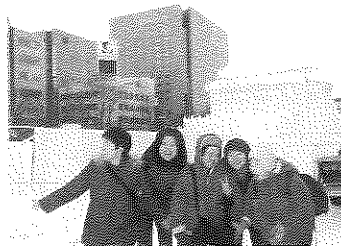
京都、それは花の都。太古の昔栄華を極め、雅な空気をまとう古都。そんな雰囲気は全くお構いなしに行ってきました京都旅行。やはり京都旅行といったら寺社巡り、歴史の足跡を追いかける事などがいとをかし。しかし、我々はそのような事は致しません！メインはズバリ太秦映画村。みなさんテレビで時代劇をよく見ているだけの事はありとても興味津々な様子で江戸の町並みを見学していました。「あっ、遠山の金さんの家だ」「うわぁ、池から怪獣が出てきた」普通町の中にはないものがたくさんあり、みんなの興味は尽きません。さらに水戸黄門の公開撮影もやっており、「おっ、これテレビで見てるよ」と生で見る黄門様に目を輝かせていました。えっ、京都に行って映画村だけかって？いえいえもちろん寺院を訪れ遠い昔に思いを馳せる事もあったんですよ。

(高橋克)



## わ お !!

2月のある朝早く、ふ厚いコートを持った集団が佐倉を出発しました。期待に胸をふくらませ、お腹はすかせていざ飛行機へ。「怖いから」と言って早々に居眠りを決め込むIさん。Oさんは離陸時の揺れにわお!!平然としているMさんと様々な表情を乗せた飛行機が新千歳空港へ到着。するとあまりの寒さに職員一同がわお!!そんな職員をよそに降り積もる雪に大喜びの皆さん。この旅行の為に買い込んだスノーブーツが大活躍でした。雪まつり会場は大会前で雪像作りの途中でしたが、大きな雪像に感心しているNさん。アニメキャラクター像に大喜びのSさん。感じ方はそれぞれのようにでしたが、その目は雪と同様キラキラと輝いていました。有名ラーメン店の行列も体験、海の幸に舌鼓を打ち心もお腹も満たんで帰りました。(高橋洋)

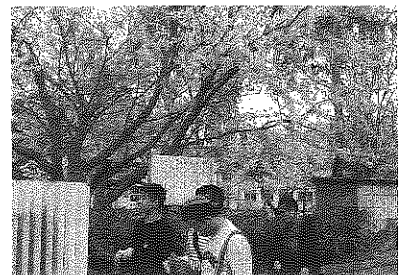


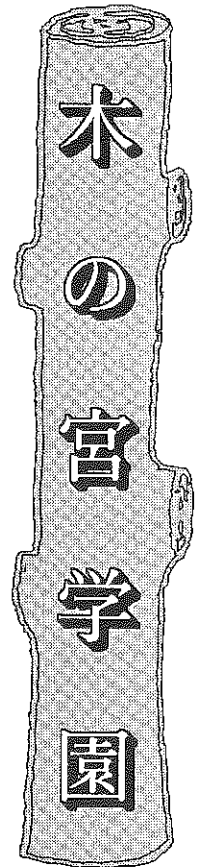
## ある、春の日……

4月9日、晴天に恵まれ、七井戸公園に総勢91名でハイキングに行きました。

七井戸公園まで全て歩く人達や途中で電車やバスに乗る人達などコースは全部で3つでした。どのコースの方も出発前からワイワイとおしゃべりをしてとても楽しそうです。園を出発してからは、道端に咲く花を眺めながらゆっくりと歩きました。「綺麗な花だね」「桜が咲いているね」とみなさん春の雰囲気を満喫しているようでした。たくさん歩いた後は少し休憩です。途中のコンビニでお菓子やジュースを買いました。外で食べるおやつはまた格別です。みなさんととてもおいしそうに食べていました。七井戸公園に着くと待ちに待ったお昼ご飯です。あいにくの強風でお弁当のふたが飛ばされてしまい追いかける、というハプニングもありましたが「こっちがいい」「これもおいしそうだよ」と思い思いに選び青空の下、おいしくお弁当を食べました。お弁当を食べ公園で遊び終わったらいよいよ園に向けて出発です。さすがにみなさん少し疲れた表情を見せていましたが、ほとんどの方がギブアップする事なく歩いていました。園に近くなると「あのグループに負けるな」と競争を始める場面もありました。みなさん生き生きとしてとても楽しそうなハイキングでした。

(上原)





## 平成15年度 事業計画

本年度より、いよいよ支援費支給（利用契約）制度がスタートします。2～3月にかけて、市の担当職員による丁寧な聞き取り調査が行われ、ほとんどの利用者の方々について「施設支援・居宅支援」共に障害程度区分の認定がされました。その後、現場職員が試行錯誤をしながら作成した「契約の手引」「契約書・重要事項説明書」「サービスマニュアル」「個別支援計画書」を一人一人に提示し、説明させていただきました。同意を得ることができました。利用者・家族として施設にとっても初の体験であった「利用契約」は、それぞれの立場でどうだったのか？不安はたくさんあったらと思うと思います。ともあれ、スタートし、動き出したこの制度が真に利用者にとって有意義なものとして進化していくことを切望しながら、次の各項目を主に取り組んでまいります。

①個別支援計画で提示した内容が確実に実行されているかを検証し、

今後の課題を整理していく。又、各種活動プログラムの内容をより充実したものになるように検討していく。

（日中活動支援部門担当）  
 ②サービスマニュアルや昨年度途中より導入したモニタリングを適時に実施すると共に、指摘内容がある場合は出来る限り早期に改善していく。尚、権利擁護に関する内部研修を定期的に実施していく。

（権利擁護支援部門担当）  
 ③地域療育等支援事業・短期入所（日中受入）事業・佐倉市ミニデイサービス事業・木の宮学園バーソナルサポート事業（タイムケア・移送・入浴・外出付き添い等）の各種事業の更なる充実を図り、地域での生活支援を強化していく。  
 （地域生活支援部門担当）  
 ④設備整備としては、送迎用ワゴン車（10人乗）の買い換えとパソコンネットワーク化の充実等を主として整備する計画です。

（施設長 稲阪 稔）



## 国庫補助

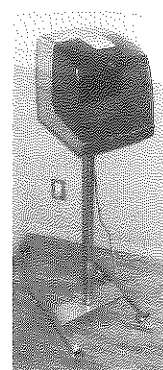


このたび「平成十四年度国庫補助事業」として、『木の宮学園送迎用マイクロバス29人乗り及び手指消毒器』の設備整備を完了することができました。又、佐倉市より、民間社会福祉施設整備事業の補助金をいただきました。利用者、職員一同、大切に使用させていただきます。

- 一、事業内容 日産シビリアン サラヤ手指消毒器
- 一、総事業費 六百二十八万四千元
- 一、補助金額
- ・ 国 三百四十二万円
- ・ 千葉県 百五十七万一千円
- ・ 佐倉市 百五十七万一千円



マイクロバス（29人乗り）



手指消毒器

### 木の宮学園ボランティア講座のお知らせ ー募集ー

今回で10回目を迎えました。今年度は7月末に行います。一般の方の参加はもちろん、時間に余裕のある学生さんの参加もお待ちしております。名前は「講座」ですが、簡単な施設説明の後には、利用者の方と一緒に何かを作ったり、外出掛けたりして、楽しんで参加していただければと思います。

日時 7月29日(火)～30日(水)  
 AM 9:30～PM 4:00  
 対象 中学生以上  
 (一般の方も含む)  
 定員 15名  
 参加費 700円(2日間の昼食代)

＜お申し込み・お問い合わせ＞  
 ・地域生活支援センターレインボー  
 ・木の宮学園  
 まで(担当:小宮)

\*詳細については、参加希望者へ後日資料を送付致します。何かご不明な点は遠慮なくご連絡下さい。

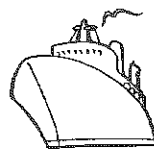


白銀の世界から



2月6日～7日、利用者4名・職員3名で、越後湯沢へ行ってきました。楽しみにしていた新幹線MAXで、いざ出発。おかしを広げたかと思うと、あっという間に白銀の世界へ。一日目は、ソリやスキーを満喫しました。ソリに乗って「キャー助けて～」とはしゃぎ、職員と一緒にジェットコースター気分。スキーで滑った人は経験もあり、びっくりする程のプロ級の腕前でスイスイ。夜は、おいしい食事を腹いっぱい食べたり、雪見風呂を楽しんだりしました。二日目は、ソリと、職員が汗だくで作ったカマクラの前でハイポーズ。「楽しかった。」「また行きたい。」「ラーメン食べた。」などの声も。二日間、いつもと違った白銀の世界でリフレッシュできたのでは……。

(保谷)



(新井)

頃には夢心地。大きなあくびにも満足そうな笑顔。気持ちよくのんびりとした一日でした。

木の宮日記

3月6日、曇り肌寒し。水戸偕楽園へ。園内五分咲き三分咲きの梅林の中、皆の表情は天晴れノ広い庭園をのんびりと散策、どんよりとした空の下、突然華やいだ。「あ！きれいなお姉さん」と誰かの声。見るとミス梅娘。傍らに寄って、梅娘を囲んで写真をパチリ。男性陣の嬉しそうな顔々。満足そうにその後庭園内にある好文亭の見学。中に入るとタイムスリップした

曇り雨、されど心は快晴!!

様な雰囲気の中めずらしそうに静かな建物内を見て回る。一人が「静かで古い建物良かったよ」とボツリ。さあ！ホテルへ。手足を伸ばして入浴。夜の食事も満足。2日目どしゃぶりの雨。予定を変更し「わくわく科学館」へと天気には恵まれない二日間。こんな旅行も皆の中には大切な思い出として残ってくれていると思います。皆、又行こうね。

(中野)

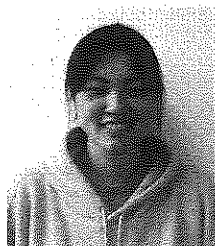


都会のオアシス



木の宮学園から車で一時間半。見えてきたのは大観覧車とガラス張りのドーム。ここは葛西臨海公園。都心を臨む展望と、野鳥の集まる自然。正に都会のオアシス。やってきたのは4名の男女。天気は良いが風がある。ここから船に乗ろう。一時間余りの船旅も悪くない。高く積まれたコンテナの集まる埠頭があるかと思えば下町風景やヨットハーバー。圧巻はレインボープリッジ。お台場の町並みとのコラボレーションは完璧。思ったほど揺れの少ない船内は快適。皆さん素敵な景色も忘れてうつらうつらと船を漕ぐ。戻ってきた頃には夢心地。大きなあくびにも満足そうな笑顔。気持ちよくのんびりとした一日でした。

# 平成15年度 新任職員紹介



さくら千手園 支援課  
海老沢 香織

生まれも育ちも佐倉市臼井の海老沢香織です。皆様には、少し覚えにくい名前かとは思いますが、まずは普段の生活の中で関わりを持ち、徐々に私の名前と顔を覚えていって頂ければと思っています。

実習期間があまりなく、不慣れなままですが、毎日一つひとつの出来事から学習していき、利用者の方々や保護者の皆様方と、少しでも良い関係を築いていけるように頑張っていると考えています。まだまだ学ばなければならない事がありますが笑顔と明るさを忘れずに、一日一日を大切にしていきたいです。何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

今年度新任職員として働かせて頂くことになりました山岸真緒です。昨年10月に短大での施設実習を木の宮学園で体験し、その後ボランティア活動をさせて頂いておりました。木の宮学園で働くようになってから新しい発見の毎日で、利用者の方々と一緒に過ごしております。

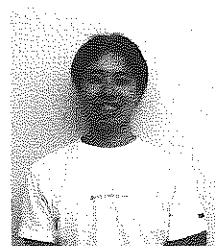


木の宮学園 支援課  
山岸 真緒

ボランティアの頃とは大きく違う大変さ、職員の一員としての責任の大きさを感じながら日々勉強の毎日です。まだまだ至らないことばかりで、先輩職員の皆様にもご迷惑をおかけする事ばかりですが、これから沢山の事を学び、一つ一つ自分のものにして成長していこうと思っております。これからも精一杯頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度よりさくら千手園で働くことになりました。静岡県は伊豆半島の東海岸・伊東市の出身です。ギターを弾くのが趣味で、暇があれば譜面と格闘し、楽器屋に足を運んで時間を忘れていたりしています。

今は覚えることばかりで何をやってもうまくいかず、職員や利用者の方々々に迷惑をかけてばかりですが、失敗にめげることなく責任をもって頑張っていきたいと思っています。さくら千手園で利用者の方々と一緒に

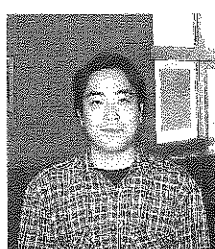


さくら千手園 支援課  
山中 敬人

一部を共にする中で、良い関係を築き、自分自身も成長していきたいと思っています。至らない点など多々あると思いますので、ご指導頂きたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

4月より木の宮学園の作業指導員として働くことになりました牧野英明です。私は今までこの学園の行事でボランティア活動をさせて頂いて中でのこの学園で働きたいと以前から思っていました。施設で働いていた経験があるわけではなく、

今は毎日が勉強の場で一日があっという間に過ぎ、御迷惑ばかりかけてしまっています。今現在は自分が勉強をしないといけない事ばかりですが、今後は学園内だけではなく学園外でも様々なボランティア活動や作業を行って自分が勉強をしながら、利用者の方々と地域の方々と毎日が楽しく明るく元気に過ごしていける様に努力して、頑張っていこうと思っています。今後とも、よろしくお願いいたします！



木の宮学園 支援課  
牧野 英明

はじめまして。3月1日付で木の宮学園に採用されました栄養士の服部厚子です。血液型はA型。乙女座生まれです。おいしいものを食べる事が何よりも好きなのでこの仕事をしてます。趣味は温泉旅行とテニスです。それにももちろん忘れてはならない、おいしいものを食べ歩く事です。家族は、夫、子供（長女19才、長男17才）の4人です。あと、犬（13才メス）が一匹と、金魚が7匹とメダカが1匹です。さて、入職から、早1カ月半が過ぎようとしています。利用者の方々、そして職員の方々の顔と名前が、まだ一致しません。皆様の名前を自信を持って大きな声でお呼びできる日が、早く来るようにがんばりたいと思います。よろしく、お願いいたします。



木の宮学園 管理課  
服部 厚子

# Approach

アプローチ=接近する・研究方法

## 支援費(利用契約)制度【その3】

### いよいよよスタート。支援費制度!!

これまで福祉サービスは行政が決める「措置制度」だったが、「支援費制度」は障害者自らが福祉サービス事業者を選んで契約し、市町村に支援費の支給を申請する。自治体は、障害の程度などを考慮して支援費でまかなうサービス内容や自己負担額を決め、これにより福祉サービスの提供が開始されることになった。

この制度の趣旨は本来、障害者の選択の自由を広げ、出来る限り地域での生活が安心して継続できるようにと、施設から地域に生活の拠点を移行していく。つまり、個人の権利を尊重し選択によるサービスの提供と地域での在宅支援施策の重視という2つの大きなテ

マに絞られる。そして、その経緯の中には税財源より財政面での安定化が図られる介護保険制度の活用が議論されていることを意識しなくてはなりません。さて、いよいよスタートした新制度！理念は素晴らしいことは誰もが認めることでしょう。しかし、そのテーマに沿った施策展開が図られているかは疑問のあるところ。ひょっとしたら支援費という名のもとで国の出すお金を減らしたいため、に制度の枠組みを変更したのでは？と考える人もいるのではないかと思います。ともあれ、歩みだしたこの制度を真の趣旨がcaされることのないように支援費申請を受ける側(市町村)もサービスを買う側(利用者や家族)も提供する側(事業者)も検証しあいながら、成熟させていかなくてはと思えます。去る3月15日、大津市で障害

者の快適な生活を支援する仕組みを考える「アメニティーフォーラムINしが」のシンポジウム「障害者福祉は介護保険で！」が開催され、浅野史郎宮城県知事をコーディネーターに、岩手・三重・滋賀・鳥取・熊本そして我が堂本千葉県知事がパネリストとして参加しました。この中で堂本知事は「介護保険が導入される時、高齢者だけが対象となったのは、障害者も介護保険に組み入れると20歳から保険料をとることにしなければならなかったことが大きなネックになったと思う。支援費制度は、障害者の選択の自由・施設から地域に出ていくことを推し進めるものだが、地域での福祉サービスが充実していないのが現状だ。もし、介護保険制度の対象に障害者を組み入れるのであれば、地域で支えるシステムを実現し、高齢者とは違った形で生涯にわたるマネジメントをきちんと確立することが、充実した地域での福祉を可能にす

ると思う」と発言されました。つまり、現状でのサービス体制ではまったくの不十分であり、課題は山積みしていることを把握しておられるわけです。とするのであれば、それに見合う施策・予算編成を切に期待し、支援費制度への移行に関わらず、障害が厳しい方であつても安心して地域生活が送れるようにリーダシップを発揮してもらいたいと思えます。そうであれば、今回の新制度で従来からの様々な課題が全て解決されたかのような風潮になりはしないかが最大の不安要素Wではないでしょうか。支援制度はまだ成熟したものでは決してありません。千葉県独自ではアクションプラン2003の提言を受け、先駆的に福祉の充実を図っていくとしたその方針、そしてその期待を裏切ることのないように宜しくお願いしたいと思えます。

# 行事予定

<b>6 月</b>		
11日	ニード別旅行(沖縄)	⊕ ⊕
26~27日	グループ旅行(野球観戦)	⊕ ⊕
<b>7 月</b>		
9日	ニード別旅行(富士山)	⊕ ⊕
24~25日	グループ旅行(海水浴)	⊕ ⊕
29~30日	ボランティア講座	⊕ ⊕
<b>8 月</b>		
9日	千手会夏まつり	⊕ ⊕
<b>9 月</b>		
9日	胸部X線検査	⊕ ⊕
11~12日	グループ旅行	⊕ ⊕
12~13日	親子宿泊旅行	⊕ ⊕
⊕ ; 千手園 ⊕ ; 木の宮学園		

「NHK歳末たすけあい」により、二十万円相当の電化製品を木の宮学園に寄贈いただきました。

千葉県共同募金会及び寄付者の皆様に、謹んで感謝の意を表します。

伊藤忠建材株式会社様  
。佐倉市更生保護婦人会様  
このたび「千葉県共同募金会」様より、配分金を得て、木の宮学園に送迎用10人乗りワゴン車を整備することができました。

一、事業名 送迎用車両の整備  
一、事業内容 日産キャラバン  
一、総事業費 二百四十三万円  
一、配分金額 百五十五万円

ご寄付に感謝いたします



## 夏祭りボランティア募集

毎年恒例「千手会納涼夏祭り」が開催されます。つきましては、模擬店等(焼きそば・フランクフルト・かき氷・ヨーヨー釣り・パットゴルフ等)を手伝ってくださる方を募集しています。

日時 8月9日(土)10時~17時30分  
募集締切り 7月10日(休)

TEL043(462)2008  
担当 小川

## 絵画ボランティア募集

毎月一回、第一金曜日午後一時より木の宮学園にて絵画教室を開催しています。絵と一緒に描いてくれる方、サポートしてくれる方を募集していますので、興味のある方はお知らせ下さい。

TEL043(463)1008  
担当 河野

## おめでとうございます

☆お誕生

2月1日 金川 淑人

次男 朋生くん

(さくら千手園)

♡ご結婚

5月10日 新井 大吾

森 真由美

(木の宮学園)

## お世話になりました

。伊 東 直 美

。山 田 茂 樹

。吉 村 拓 明

。松 田 朝 美

。島 田 知 則

。伊 東 直 美

。山 田 茂 樹

。吉 村 拓 明

。松 田 朝 美

。島 田 知 則

。伊 東 直 美

。山 田 茂 樹

。吉 村 拓 明

。松 田 朝 美

。島 田 知 則

。伊 東 直 美

。山 田 茂 樹

。吉 村 拓 明

。松 田 朝 美

。島 田 知 則

。伊 東 直 美

。山 田 茂 樹

。吉 村 拓 明

。松 田 朝 美

。島 田 知 則

。伊 東 直 美

## 編集後記

前号の編集が終わった時に「この次は早めに発行できるようにしなくちゃね」と言っていたにもかかわらず、四月一日からの支援費準備にあたふたと日にちばかりが過ぎていった。利用者支援にはあわてず、あせらず、じっくりと取りくみたいと思っています。

(鈴木)